

新学習指導要領におけるダンスの扱い

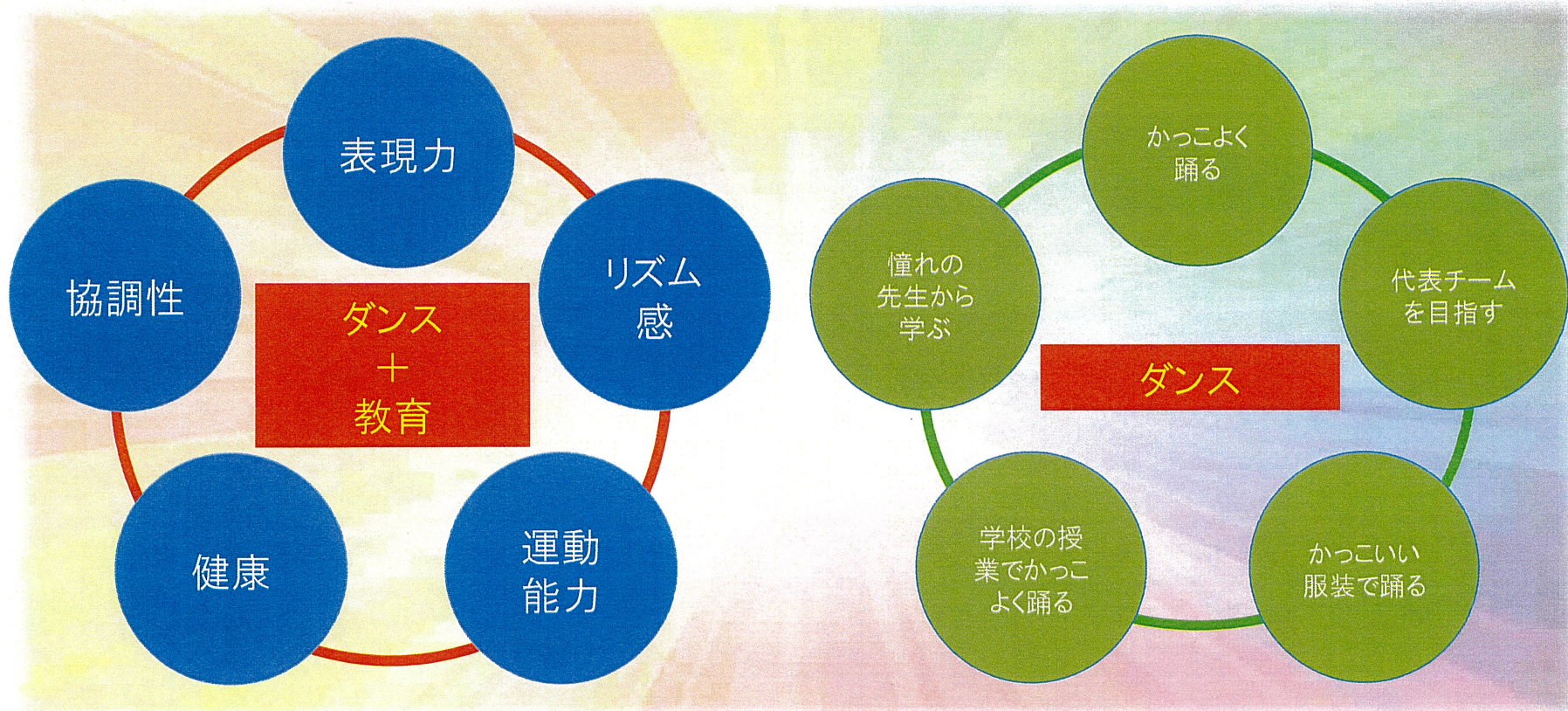
	開始年度	学習内容
小学校	2011年度	1～2年生の授業に「表現リズムあそび」を追加。 3～4年生では従来通り「リズムダンス」を学ぶ。
中学校	2012年度	1～2年生でダンスが必修科目に。「創作ダンス」「フォークダンス(民族舞踊)」「現代的なリズムダンス」から選択。3年目は従来通りダンスが選択科目
高校	2013年度	「現代的なリズムダンス」が選択科目に。指導要領解説にヒップホップやロックと明記。



ECCダンススクールの特徴①

ECC
ECC Dance School

フィットネスクラブ
ダンススタジオ



ECCダンススクールの特徴②

1.表現力を伸ばす

日本人は、人と違った意見や行動を恥ずかしいと思ったり、感情を表に出さずにいたり、謙遜や謙虚さを美德とする傾向があります。ECCでは小さな国際人の育成を目指しレッスンの中に表現力を養うトレーニングを導入しております。身近な遊びや動きを取り入れ感情表現豊かな大人になるための手助けを行います。
(発声・表現ダンス)

2.リズム感を伸ばす

運動とリズム感には密接な関係性があります。歩いたり走ったりボールを投げる時には左右の足をリズム良く踏み出す事が大切です。またECCではリズム感だけではなく体操の要素をプログラムに導入し誰もが楽しく継続的に取り組むことでロコモティブシンドローム(運動器症候群)やメタボリックシンドロームの予防に繋がります。(リズムステップ)

**ダンスを通じて
やる気を伸ばし、
健康で表現力豊かな
子どもを育てます**

3.コミュニケーション力を伸ばす

リズムステップや発声・表現ダンスで学んだ内容はメインの課題曲に繋がります。
ダンスはチームワークを大切にするスポーツです。
運動が苦手な子どもでも、ダンスを通じて仲間同士の助け合いや、コミュニケーションの大切さを知り、人間育成向上に繋がります。(課題曲)

4.安全・安心スクール

レッスンでは安全面を第一を考えています。子ども達が安心してレッスンに取り組める環境を提供する為、少人数制のレッスンを行っています。レッスンは安全面の確保をするだけでなく、きめ細やかなケアを行うことでレッスンに集中出来る環境を作り出すことができます。